

農福連携人材育成現地研修会

鹿児島県では、農福連携を現場で実践する手法をアドバイスする人材の育成に取り組んでいます。今回、農福連携を進める上で必要な農作業における作業細分化や難易度評価、作業割当の技法等について学ぶ研修会を開催しますので、農福連携に取り組んでいる、またはこれから取り組もうとしている農業者や障がい福祉サービス事業所職員、農福連携の取組を支援する関係機関・団体及び行政職員等の皆様は、この機会にぜひご参加ください。

開催日時・場所

定員：各地域20名程度 参加費無料

地域	日時	場所
奄美	令和6年1月9日(火) 午前10時～午後4時	アマホームPLAZA大多目的室 (奄美市名瀬柳町2番1号)
北薩	令和6年1月10日(水) 午前10時～午後4時	ホテルオートリ (薩摩川内市白和町1-20)
南薩	令和6年1月11日(木) 午前10時～午後4時	J A南さつま本所ふれあいセンター2階 研修室(南九州市知覧町郡17285番地)

研修内容

講義：①農作業分析全般、②障害特性に対応した農作業支援技法

農作業の工程を分解し、パターン化の有無や必要な動作、作業姿勢等各項目による作業分析・評価の手法について学ぶ。また、障害特性に応じた農作業支援における心得や合理的配慮等について学ぶ。

演習：農作業分析に係る演習（グループワーク）

グループに分かれ、実際の農作業における分析を行い、その結果を発表する。



申込方法

12月15日までに鹿児島県電子申請システムからお申込みください。

<https://shinsei.pref.kagoshima.jp/XcLawttx>



受講対象

※初心者向け事前学習システムあり！

農福連携に取り組んでいる方又はこれから関わろうとしている方（農業者、障がい福祉サービス事業所職員、自治体職員、関係機関・団体職員、その他農福連携に関心のある方）

※農福連携初心者の方には事前に学習教材を送付しますので、確認の上、参加して下さい。

講師紹介

兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科教授 豊田 正博



- これまでに、兵庫県農福連携支援アドバイザーや農林水産省農林水産政策研究所客員研究員を歴任し、令和2年から農林水産省主催の「農福連携技術支援者育成研修」の講師として活躍。
- 農福連携や園芸療法などに関する論文を多数執筆し、農福連携の啓発や人材育成に取り組んでいる。